

2023年9月1日  
商工中金

## 一貫生産体制により大手メーカー向けに製品を安定供給する 朝明精工株式会社様をポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（四日市支店）は、朝明精工株式会社様（本社：三重県三重郡川越町、代表者：廣田 吉泰様）に対し、サステナブル経営に必要な資金2億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、自動車部品製造と各種専用機械の一貫生産を行っています。部品製造にかかる設備はその大半を自社で設計・制作する等、高い技術力を有し、四輪自動車の等速ジョイント用各部品を中心に、高品質な製品を安定的に供給しています。また、自動車部品だけでなく、各種専用機械も一貫生産し、大手メーカーに納入しています。

今回同社は、働きやすい職場環境の整備や安定した製品供給体制の強化等の取組みにより、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。雇用創出や環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社 KPI 詳細は、商工中金 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

### 【朝明精工株式会社様の概要】

所在地	三重県三重郡川越町豊田 1042-3
代表者	廣田 吉泰様
業種	自動車用部品製造、専用機械・設備の設計・製造・販売
資本金	4,800万円
従業員数	196名（2023年5月時点）
設立	1965年7月



【当社製品】

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### (※) 「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

